

令和2年5月5日

ビヨンドコロナコンテスト

全国の高校生、コロナに挑め。

□ ビヨンドコロナコンテストとは

全国の高校生が新型コロナウイルスによる自粛期間でできることや、新たな学びなどを発信し、全国に明るさをもたらすオンライン参加型のコンテストです。

本コンテストでは、3つのテーマから1つテーマを選んで応募をしてください。

最終的には、各テーマでグランプリが審査員によって選ばれます。

□ 背景

新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言が全国に発令されてから約1ヶ月が経ちました。多くの高校生が自宅待機を余儀なくされていると思います。コロナの影響を受け、インターハイや甲子園が中止されており、入学時期を9月にするなど署名活動も始まっています。

そこで私たちの大切な青春を奪ったコロナウイルスや社会に対して、文句や批判をするのではなく、自分たち高校生が主体となって逆境を乗り越えるためにこの大会は開催したいと思いました。

□ 趣旨・開催概要

今回は、全国の高校生を対象に外出自粛期間で「新しく学んだこと」「感じたこと」を募集する。最終的に、本コンテストに応募された作品を1本の動画かHPに掲載するか、SNSで発信する等(まだ未定ですが)をしてオープンにすることで、日本の高校生に希望や可能性を感じてもらいたいと思っています。

主催 GENIE(立命館守山高校インパクトゼミの学生団体)

協力 Sustainable Week(副賞/審査委員等)

期間 2020年5月7日(金)～5月31日(日) (都合により伸びる可能性があります)

副賞 グランプリ:山中先生の本とアマゾンギフト券1万円分 x3部門

応募資格

- ・ 2020年4月1日現在高等学校(高等専門学校、高等専修学校含む)に在学中の方。
- ・ インターネット上で作品を公開することに同意できる方
- ・ LINEアカウントを持っている方
- ・ テーマに沿った内容の物を提出できる方
- ・ 本コンテストの趣旨を理解し、「大会に参加する気満々だぜ!」という方。

□ その他

- ・ 基本的には個人でのエントリーですが、複数人でのエントリーも可能です。
複数人の場合は全員分の名前を書いてください。
- ・ 提出期限を過ぎた作品の提出は無効です。
- ・ 作品は自分が作ったもの、撮影したものでお願いします。
- ・ 公序良俗に反する作品の提出は禁止です。
- ・ 緊急事態宣言が発令されています。
食材等の買い出し等は各自治体の規則に従い行動してください。
- ・ このコンテストの参加中に起こった事象について主催者は一切の責任を負いません。

以上のことを守って新型コロナウイルスを乗り越えましょう。
さあ、君もビヨンドコロナ!!

□ 発信方法

[Beyond COVID-19 Contest/ビヨンド・コロナコンテストHP](#)にて発表内容等の掲示を行います。またSNS(Twitter/instagram等)も活用したいと考えています。Beyond COVID-19の公式HPの発信にも是非ご協力お願い致します。

□ 提出方法

期 限	2020年5月31日(日)23:59まで(伸びる可能性があります)
提出方法	LINE公式アカウント
提出物	各部門で求める画像1枚と文章300字以内

□ 募集テーマ

①チャレンジ 新しいことに挑戦してみよう！

外出自粛を強いられている状況だからこそ、新しいことに挑戦することができます。テーマ①のチャレンジでは以下の項目を募集します。

この期間にチャレンジしたこと。

- ・ 氏名・学年
- ・ 写真1枚と題名
- ・ 挑戦した感想など300字以内

* 私たちのメッセージ

この現状の中、高校生がどんなことに挑戦しているのか気になって仕方がないです！毎日腕立て伏せ100回とかしている高校生がいて、見ていてすごいな～と思ったりしています。色々なチャレンジを見たいです！動画などの資料で提出したい場合は相談して下さい。運営側も高校生たちがどんなことに挑戦しているのか気になりますので、こちらもできる限りの対応をしたいと考えています。

②ゴハン 買って応援！作って応援！ゴハンを作ってみよう！

新型コロナウイルスによって様々な農作物やお土産などの食料品が消費されずに、多くの人の生活が苦しくなっている状況です。この問題を少しでも解決するために、テーマ②のゴハンでは以下の項目を募集します。

消費されにくくなった食材を調べ、その食材を使った料理を作って食べてください。

- ・ 氏名・学年
- ・ 写真1枚と題名
- ・ 使った具材(300字とは別)
- ・ 作ってみた感想など300字以内

を提出してください。

* 私たちのメッセージ

新型コロナウイルスの影響で様々な業者や飲食店などの生活が苦しくなる社会になってきています。コロナ生活によって生まれた、経済が回らなくなっている状況例です。
飲食店が儲からない→店の賃貸料が払えない→不動産業の人が生活できない。という風に私たちに身近な「食」はそれ以外の経済の停滞にも響いてきています。「身近なことから」でいいので、経済停滞から脱出する方法を提案して頂けるといいですね！！

参考リンク

[食品ロスSOS](#)

[#sosmapjapan](#)

[コロナ支援・訳あり商品情報グループ\(情報多め.facebook\)](#)

③オウエン コロナで悲しい世界に元気を広げよう！

私たちの生活の中で大変な仕事をしていてくれる人たち(例えば医療関係～ゴミ処理関係や物流など)がいるから、私たちは生活ができています。その人たちに私たち市民は何もできないのかと言うと、そんなことはありません。そこでテーマ③のオウエンでは以下の項目を募集します。

お仕事頑張っている人たち・コロナウイルスで大変な人たちへ向けて応援のメッセージを募集します。元気がでる絵でも、力みなぎる写真でも、手紙でも、種類は問いません。

- ・氏名
- ・写真1枚と題名
- ・コメント(メッセージ)300字以内

***私たちのメッセージ**

コロナ禍生活で、医療従事者だけでなく様々な人が頑張って社会を支えてくれています。例えば、ごみ収集の人は人の家から出るゴミを回収しています。そのゴミには感染リスクがあるものが付着している可能性があるにも関わらず、働いてくれています。他にも自粛を強いられ、配達業者の方や通販サイトの倉庫管理の方たちが荷物を配達することで、集団での感染リスクを減らすことに大きく貢献してくれています。身近な人に感謝の一言を言うだけでその人たちは救われます。身近なことでいいので何かできるといいですね。

[個人的に心が温まったもの\(高校生ではないですが\)](#)

□ 審査

山中 司 氏 (立命館大学生命科学部 教授 /国際部 副部長)

田辺 記子 氏 (立命館守山高校 教諭 /キャリア教育 開発部主任)

上田 隼也 氏 (立命館SDGs推進本部 イノベーション・オーガナイザー)

瀧野 志帆 氏 (立命館大学Sustainable Week実行委員会)

審査委員の方々には、応募者の学校名を伏せた状態で審査を行ってまいります。これは立命館学園だけ特別扱いする訳にはいかないからです。コンテストを行う団体が立命館守山高校の学生中心という性質上、立命館の職員に審査委員をお願いしております。ご了承ください。

結果発表

6月中旬にオンラインで発表を行う。YouTube Liveでの表彰式、HP・SNS掲載を検討しています。

企画団体：GENIE

担当：富岡大貴 奥西 廣田七海

お問い合わせ先 GENIE： impact.rits@gmail.com